

## 2 「Windows マーク + shift + S」 で超時短 —コンテンツを作る人は一年時短10時間以上！？—

### 仕事術のポイント

- ▶部分スクリーンショットがあつという間にできる
- ▶画面は大きくしてから使おう 画像がきれいになる
- ▶実際によく使う場面 教科書データ インターネットデータ

### ✎ 1. 部分スクリーンショットがあつという間にできる

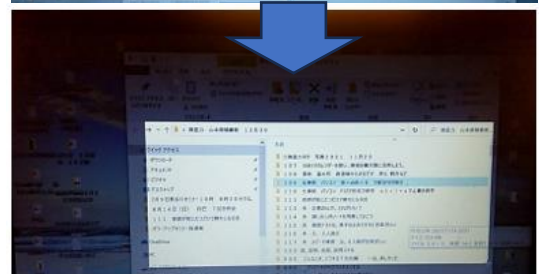
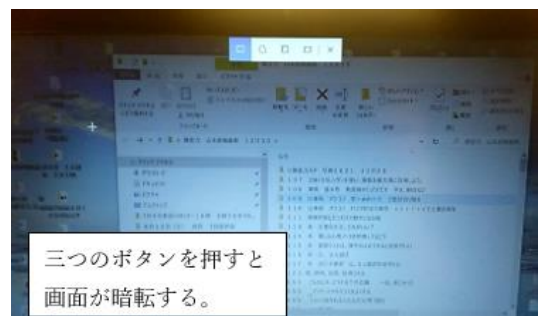
「Windows マーク + shift + S」の同時押しで画面が暗転。そこから範囲を選択。その後は、ペーストをすればいい。7秒ぐらいでできる。



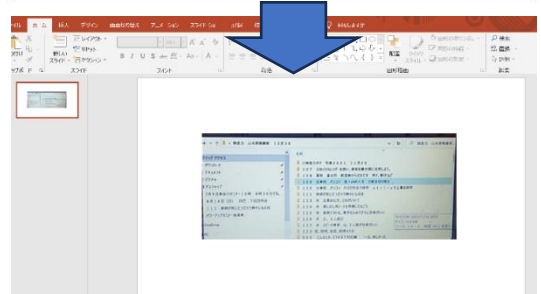
超時短技、p p コンテンツを作る人で知らない人は、これで数十分も損をするだろう。100画面作成するとして、100分は損する。

### ✎ 2. 画面は大きくしてから使おう

必要な画像は、表示を大きくしたり、画像を選択して大きくしたりしてからプリントしよう。画像が荒くなることを防げる。



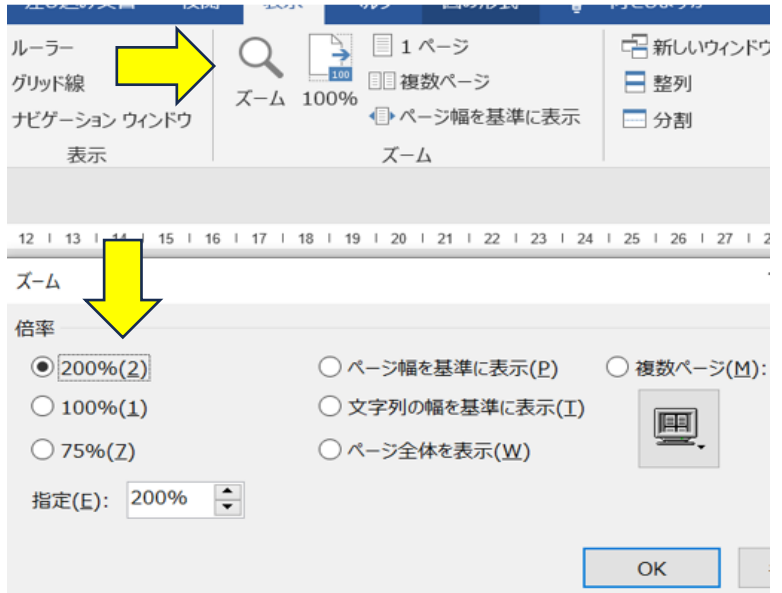
そして、必要な部分を選択する。  
選択して、手をはなすとコピーしたことになる。  
その後は、p p 画面でペーストすればいい。



表示→ズーム→200%にする。

そこで、部分スクリーンショットをする。それだけでも違う。(それでもうまくいかない場合はあるが、一度試して頂きたい。) 画像がきれいになる。

PPで、コンテンツをよく作る人にはわかるが、画像がきれいな方が、やはり子どもの熱中度は変わる。



### 3. 実際によく使う場面 教科書データ インターネットデータ

イラスト屋のデータはフリーで使える。また、自分の市で、教科書のサイトを使えるところもある。箕面市は、国語で言えば、光村。このサイトを開けると、とてもきれいな教科書データがもらえる。これを借りると、素敵なコンテンツが作れる。

ppでさまざまなコンテンツを作る。

いいたいことは、イラストでも伝える方が子どもによく指導内容が入る。例えば、楽しんでいる様子を伝えたいなら「楽しい イラスト」で検索するといい。或いは「楽しい イラスト屋」の検索がいい。

サイトをうまく見つける方法も知っておき、その上で部分スクリーンショットを使おう。

時短になる。



こんなことに注意！

こんな方法もあります

+時短のポイント

部分スクリーンショットは、動画の画面でも使える。もちろん、動画の一部をきりとりたいたいときにも使える。とにかく、パソコンの画面に映っていればとれる。

ぜひとも、知っておいてほしい。